

SHADOW AND SHADOW

PERSONA 2 innocent sin Shadow Tetsuya Juno Tetsuya

for adult only





目障り…か

下がれ



何をしに来た
シャドウ達哉



用が無ければ
来ちゃいけない
のか？



親友に向かって
酷い言いか
草

そうだな…
呼ばれた時以外は
僕に近寄らないで
もらおうか

貴様の顔は
目障りだ

噂で生をうけた
紛い物風情が

思い上がるなよ

僕がお前を認めた
わけじゃない

お前を新幹部に
据えたのは
父さんの指示が
あったからだ



何がおかしい…!!



くっ



その粉い物相手に
じゃけにムキになる

それほどまでに
周防達哉が
憎いのか…



それとも
羨ましいのか？

達哉と同じ
姿をした
この俺が





お前も奴の影の
つもりらしいが

黙れ…

一人の人間に
影は二つも
いない

ましてや仮面で
自分自身さえ
欺いているお前と
この俺とでは

果たしてどちらが
『粉い物』なんだろうな？

あの人が昔
言ってくれた

お前なんか
じゃない…!!

黙れ!!

黙れ
黙れ

周防達哉を
断罪するのは
この僕だ!!



危ッ
ない!!

ペルソナ!





ケンカ買ってんなら
買うわよ!?

おーおー



いざとなったらまた
私がサポートするし

素早さには
自信があるんだから
任せてよ!!

パーティ内
最速

おーおー
流石は猛牛女



僕の為に
神殿の攻略を
中断してまで
付き合ってるのに

しっかり
しなきゃね



みんな……
ありがとう

でも達哉の
言う通りだ



達哉……
ごめん

明日からは
気を付けるよ

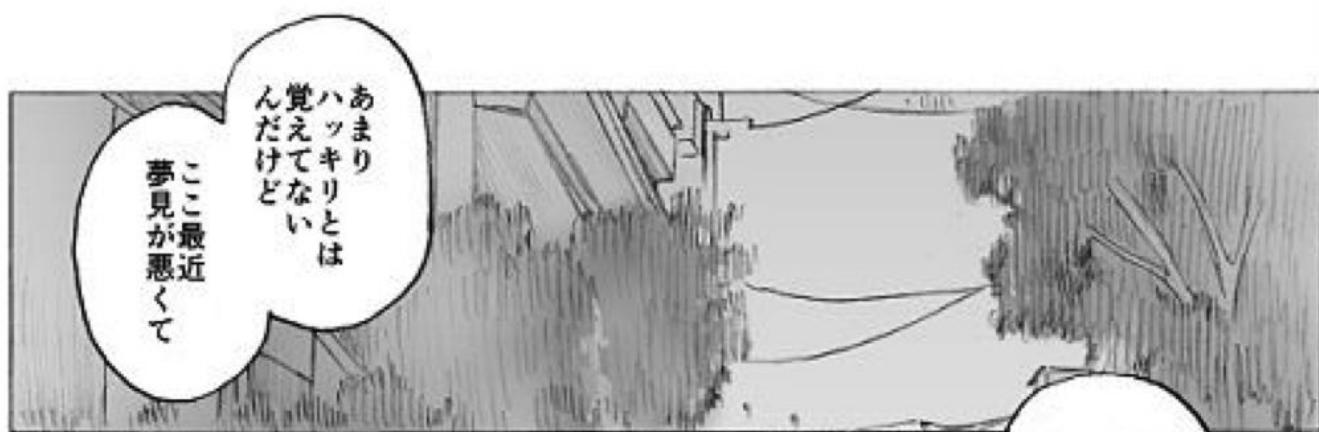




…そうだね



だからこそ
ちやんと話が
したいんだ



あまり
ハッキリとは
覚えてない
んだけど

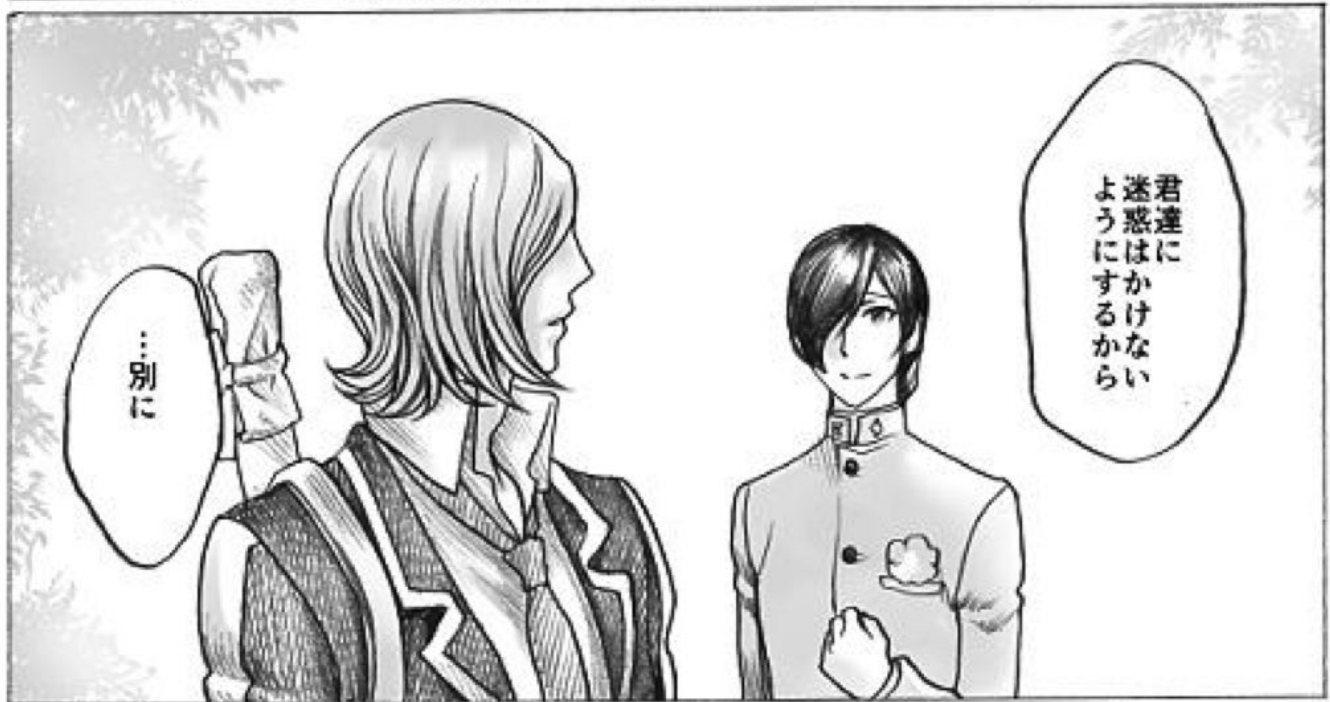
ここ最近
夢見が悪くて



長い間
ジョーカーと
同化していた
せいかな

まだ少し記憶が
混乱してるの
かもしれない

夢…







子供の頃は
何だって話して
くれたのに



いや
当然か…

あいつを10年間も
ひとりぼっちに
したのは俺だ



ずっと一緒だって
約束したのにな…





贖罪の為に
戦うって
決めたけど

それで僕の罪が
消えるわけじゃない

皆はこんな僕を
受け入れようとして
くれている…



だけど、本当は
わかってるんだ

僕には運命たちの
傍にいて資格なんて



ジョーカー様のお言葉とは思えない
殊勝ぶりだな

僕はもう
じゃない



そいつは
どうだろうな？

お前はいつも
大義名分を
振りかざして

上っ面の
綺麗事ばかり言う

人の性根なんて
そう容易く変わる
ものじゃない

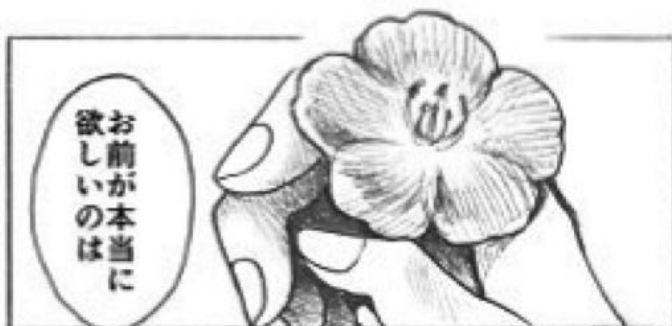
長い時間をかけて
培ったものなら
尚更な



簡単なことさ



何が言いたい…









逃げずに
よく来たじゃないか

とりあえずは
褒めてやるよ

連哉
駄目だ…



淳!!



いいぜ
逃げて

こいつが
どうなつても
いいなら

貴様…ッ!



シャドウの
狙いは君だ!

早く逃げて…!!

淳には
手を出すな！

俺に勝てたら
返してやるよ

ついでに調性も
持っていていな

わわ
かったた

まあ…今の
お前の力では
到底不可能
だろうがな

…ッ！

反応は
悪くない…

だが
脆弱だな



ペルソナ!

達哉!!



力そのものも
そうだが
致命的だぞ

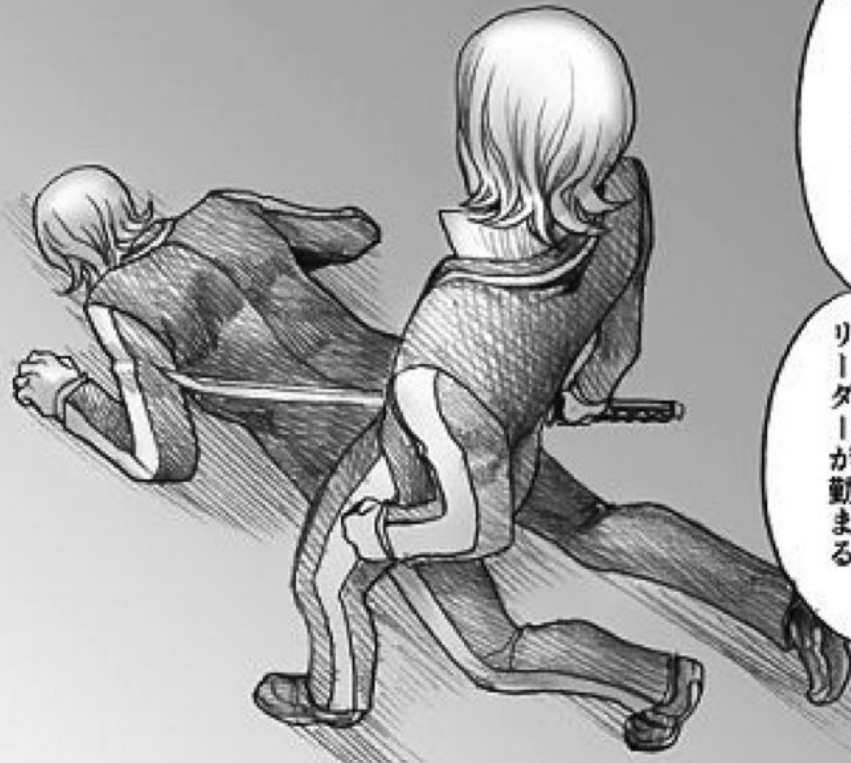
あんまり俺を
失望させるなよ



まったく

今この場において
お前にとれた最善手は
そいつを見捨ててでも
仲間と合流して
俺を倒すことだった

半端な情に流されて
戦況を見誤るとは
よくそれで
リーダーが勤まる



独りよがりの
自己満足では
何一つ守れない

お前にはまだ
わからないのか？

何とでも
言え……！

例えそんなやり方で
お前に勝てたって
何の意味もない

俺はもう
何があっても
淳を見捨てるような
真似はしないって
決めたんだ……！！

何があっても……か
面白い

その偽善者面が
いつまでもつか
試してやるよ



ああああああ!!



フム...

なあ今
どんな気分だ?

カブくで
女みたいに
組み敷かれて



クソッ...

殺してやる...!!



馬鹿だな
お前

それが
出来ないから
こんな目に
遭ってるんだろ?



うあ...ッ!!





ほら



……



お前も
よく見ろよ

大好きな運載が
犯されてるとこ



ッ
じゅ……ん

いやだっ

みるな……



大丈夫だって



奥までずっぼり
喰えこんでる



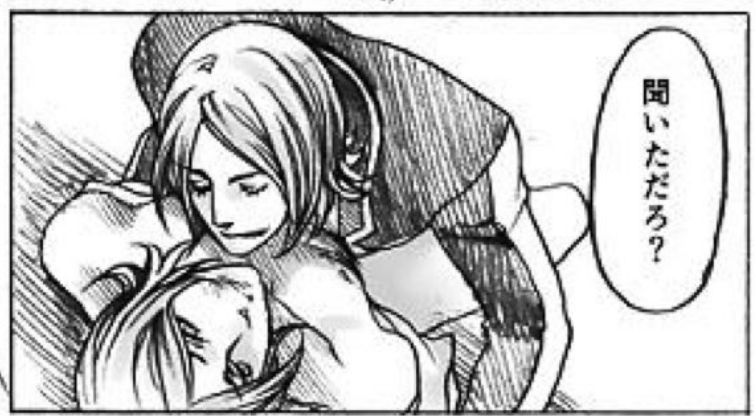




嘘じゃないって



うそだ...



聞いただろ？



ッは...

あー...
すっげえ
締まる



そーいや
どっかの誰かが
言ってたな

ごめんなさいは
この世で一番
汚い言葉だっけさ



ギ
ギ
ギ

かはッ







違う…

僕はもう
そんなこと
思っていない…!

人の性根なんて
そう容易く変わる
ものじゃない

長い時間をかけて
培ったものなら
尚更な

あッ…



そうやって
都合の悪いことは
全部塗り潰して
見たいものだけ見て
好きに思いこむ…

俺に言わせりゃ
お前らは
よく似てるよ



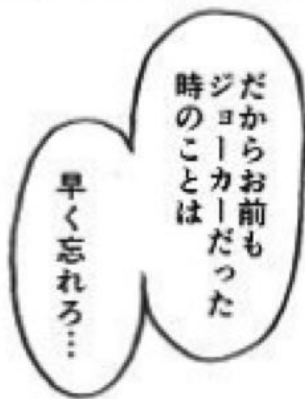
渾から離れろ

クッ



なあ?

びゅん
びゅん
びゅん





本当に
自分勝手に
救いようのない
馬鹿だなお前は



そうだ
最初から何も
できなかったこと
に

そしたら全部
元通りだろ



10年前の
あの頃みたいにな...

俺達...元にな...



俺の居る場所は
お前の中だったのに

なあ？



いったい何処に
逃げようって
いうんだ？





黙れ……!!

お前なんか
俺じゃない……!!



くくく
なあ淳

全部……



元通り……?



お前の欲しいものは
本当にこんなもの
なのか?





何言っ

それに

僕は君に憎まれ
こそすれ
守られる価値
なんてない

お前…
しろい加減に

俺は今
こうやって
生きてる

シャドウの
話を聞いて
わかっただろ

そんなことは
じゃない問題
じゃない!

たいした問題
じゃないか

淳…?

そうだね





こんにちは。とみおです。

えー…というわけで、今回内容が内容なので色々言い訳したい
ことも満載なのですが、台割の関係上スペースがないので程々に。

達哉の影と称される存在は、ベルソナ2罪の本編中に三人存在します。
舞耶姉によって『影みたい』と喻えられた黒須淳と、街の噂によって
生まれたシャドウ達哉。その三人の影に焦点を当てたお話です。

これを描くにあたって、本編を確認してみたのですが、シャドウ達哉の
『黒須のことも憎くて仕方がないはずだ』という問いに対する達哉の返答、
及びシャ達さんの反応は以下の通り。

『憎んで…いるかもしれない…』→ 傲慢

『憎んでなどいない』→ 偽善者

『同じことをしたかもしれない』→ それがお前の弱さ
と言われ、最終的に全部『ここで死ぬ』って言われます。

他のキャラ達のシャドウを見ていても、シャドウって全く的外れな問いって
してこないし、何かしら本人に思い当たる暴かれたくない部分を突っついて
くるのが定石ですよ。

ということは逆説的に、達哉にとっても淳を憎むという気持ちは、全く
心の中に存在しない感情ではないのかもしれないなど思うのです。
本人に自覚があるかないかはまた別の話として。

そんなこんなで、お互いに強く思い合いながらもベクトルが噛み合わず、
一個ボタンを掛け違っただけで殺し合いにまで発展してしまうような業の深い
淳と達哉の三人が好きすぎて、なんだか今回はやらかしてしまいました(特に
達哉さんごめんなさい)少しでも楽しんで頂けたら幸いです…。

とみお

発行日: 2012年12月30日

発行者: STARGAZER

印刷所: Print-ON

連絡先: <http://sweet-trap.lovesick.jp/stargazer/>

<http://twitter.com/@tomiotaku/>

tomio777@hotmail.com

※無断転載複製オークション出品はご遠慮ください。



SHADOW AND SHADOW

PERSONA2 innocent sin ShadowTatsuya×Jun×Tatsuya

for adult only